

県本部通信

Monthly
Zen-noh
Gunma

4

2026 April
No.287



This
month's
photo

花木流通センター サイネリア



Contents

事業のうごき

インフォメーション

組織機構図

アートクッキング

令和8年度事業計画

花木流通センター便り



JA全農ぐんま
公式Instagram
情報発信中!
ぜひご覧ください



私たち全農グループは、**生産者と消費者を**
安心で結ぶ懸け橋 になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま
<https://www.zennoh.or.jp/gm/>



事業のうごき

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 子牛渋川市場出荷推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進

米麦特産課

- 令和7年産米販売推進
- 令和7年産民間流通麦引取推進
- 令和9年産民間流通麦播種前契約推進
- こんにやく荒粉・精粉入札販売の実施

園芸部

園芸販売課

- 共計ホウレンソウ販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味ニラ販売 (周年)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計キュウリ販売 (7月末日迄)

園芸総合対策課

- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- GAP取組支援
- 園芸事業基盤再構築に向けた取組

園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進
(段ボール・パック・フィルム・果実用資材他)
- 春夏用青果物段ボール予約・当用推進
- 果樹袋当用推進 (りんご・ぶどう・なし・もも他)
- 農ビ・農ポリマルチ予約・当用推進
- 夏用野菜種子推進
(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)
- セル苗の予約推進 (トマト・ナス他)

生産資材部

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 土壌改良材キャンペーン
- 水稻担い手直送規格推進 (農薬)
- 園芸肥料農薬推進
- こんにやく肥料農薬推進
- バンカーシート推進

花木流通センター

- 春の菜園フェア 4月11日(土)～19日(日)
- GW菜園フェア 4月25日(土)～5月6日(水)

担い手推進課

- 大規模・系統未低利用生産者への推進支援
- JAの出向く体制強化支援

生活燃料部

生活課

- 蓄電池推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- JAタウン取扱品目拡大
- WEB受発注システム各JA導入推進
- ペット火葬推進 (周年)
- 墓石事業取扱拡大推進 (周年)
- アクロ技研外壁塗装推進
- 新茶推進 (3月～)
- アサンテ鳥獣害推進

石油課

- 春期オイルキャンペーン (2月～5月)
- 春期タイヤキャンペーン (3月～5月)

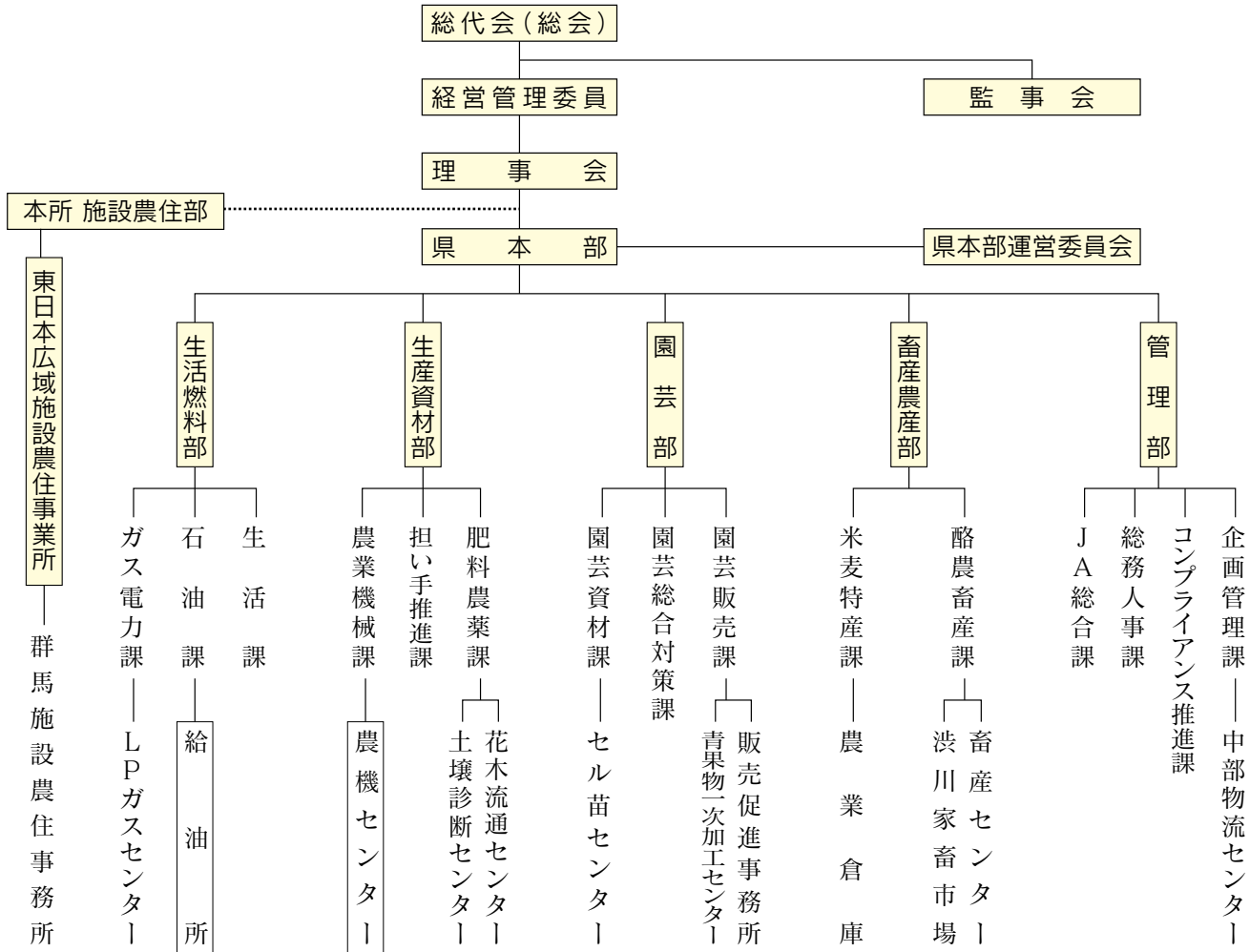
ガス課

- 春の厨房機器推進 (4月～6月)
- ガス器具推進 (4月～12月)

本所 施設農住部 群馬施設農住事務所

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産ハウジング(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

令和8年度 全農群馬県本部 組織機構図



全体の名称一覧

No.	農機センター機構名
1	荒砥 M C
2	富士見 M C
3	宮城 M C
4	いせさき M C
5	たかさき東部 M C
6	榛名 M C
7	碓氷安中 M C
8	藤岡 M C
9	富岡 M C
10	妙義 M C
11	甘楽 M C
12	子持 M C
13	榛東 M C
14	あがつま M C
15	新田 M C
16	太田市 M C
17	板倉 M C
18	西邑楽 M C
19	館林 M C
20	多々良 M C

No.	給油所機構名	No.	給油所機構名
1	甘楽富岡燃料配送センター	21	新里給油所
2	富岡バイパス給油所	22	笠懸給油所
3	富士見給油所	23	城西の杜給油所
4	芳賀給油所	24	たたらセルフ給油所
5	宮城給油所	25	長柄給油所
6	前橋燃料配送センター	26	邑楽館林本所給油所
7	はぐくみ西部給油所	27	いたくらセルフ給油所
8	はぐくみ東部給油所		
9	吉岡バイパス給油所		
10	鯉沢バイパス給油所		
11	榛東セルフ給油所		
12	名久田セルフ給油所		
13	郷原給油所		
14	北軽井沢給油所		
15	上津セルフ給油所		
16	沼田セルフ給油所		
17	川場セルフ給油所		
18	利根東セルフ給油所		
19	久呂保給油所		
20	世良田給油所		

令和8年度 事業計画のあらまし

情勢認識

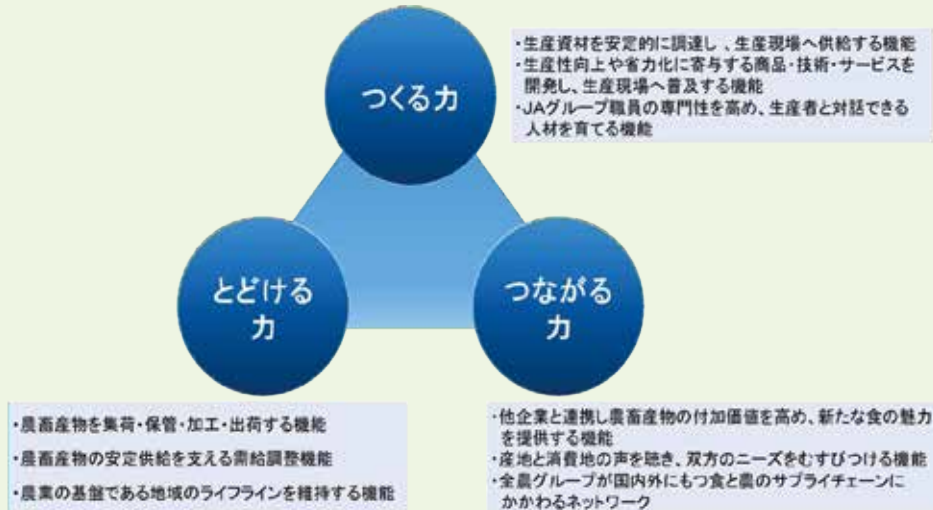
1. 海外においては、米中間の政治的対立や不安定な中東情勢、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化など、地政学的リスクの高まりにより、食料安全保障の重要性が増しています。
2. 一方、国内では、物価の上昇にともなう消費意欲の減退が懸念されるとともに、少子高齢化による労働人口の減少などを背景に、企業の人材確保が困難な状況が継続しています。
3. 農業生産の現場においては、生産資材価格の高止まりや労働力不足などの課題にくわえ、高温や渇水などの異常気象が重なり、農畜産物生産の持続性が懸念されています。また、農地の集約がすすんで農業経営が大規模化しており、従来の担い手・家族経営体などへの手厚い支援に加え、大規模経営に対応した農作業の省力化・効率化に資する支援が求められています。
4. 国は、令和7年4月に策定した「食料・農業・農村基本計画」のなかで、国内農業の構造転換による生産の増大や農畜産物の輸出を拡大する方針を示し、農業予算の拡充を検討しています。また、6月には「食料システム法」が制定され、合理的な費用を考慮した価格形成の実現と、食品産業の持続的な発展への指針が示されたところであり、国の施策に呼応した国産農畜産物の輸出促進や、合理的な費用と営農継続を考慮した日常的な取り引きを推進する必要があります。
5. J Aグループでは、老朽化がすすんだ産地施設の集約・再編が急務であるとともに、人材不足はさらに深刻化することが見込まれるため、全農グループが持つ経営資源を有効活用して対応する必要があります。

<2030年に向けた全体戦略>

1. 生産振興
2. 食農バリューチェーンの構築
3. 海外事業展開
4. 地域・くらしの維持と活性化
5. 環境および社会的課題への対応
6. JA・全農グループにおける最適な事業体制の構築

<全農グループが培ってきた3つの力>

令和7年度を初年度とし、全農グループが培ってきた3つの力（つくる力、とどける力、つながる力）を原動力に、「①全体戦略の実践、②会員による利用結集、③会員への還元」の好循環の確立に取り組んでいます。



事業別具体策（県本部取扱高1,425億円）

畜産農産事業（176億円）

1. 畜産事業では、酪農生産基盤の維持に向け、酪農家の減少対策（継続支援等）の実施とともに、酪農後継牛の確保・流通を促進します。県内和牛繁殖基盤強化のため、増頭対策とともにE B L対策を支援し、家畜市場取引活性化に取り組みます。
2. 米麦事業では、実需者ニーズに基づいた米の集荷により販売力を強化、麦の全量播種前契約締結による生産と供給の安定、高品質麦の生産による需要拡大に取り組みます。
3. 特産事業ではこんにゃくの年間平均販売等による有利販売を実施し、多様な生玉取引方法による価格形成力を強化します。

園芸事業（854億円）

1. 園芸販売事業では
 - (1) 生産面では、国産青果物の生産量確保に向け、実需者ニーズや品目情勢等を踏まえ加工業務用品目を中心に重点振興品目を定め、持続可能な生産モデルの構築と展開をJ Aと一体的に進めると共に、農業経営へのG A P手法の導入等産地基盤の持続性確保に取り組みます。
 - (2) 販売面では、重点卸売市場を基軸とした予約相対取引、全農直販施設および直販取引先と提携した直接販売やスケールメリットを生かした県域一元販売を拡大すること、更に食料システム法の本格施行により、青果物の取引において合理的な費用を考慮した価格形成に資するコスト指標が作成・公表されることにより、生産から消費までの食料システム全体で持続可能な生産・供給を実現し、生産者所得の安定化と最大化の両面からの取り組みを強化します。また、物流課題を踏まえた流通基盤の強化・効率化に取り組みます。
2. 園芸資材事業では、環境負荷の低減・低コスト化に資する段ボールのEco Smart Packagingを提案・普及します。また、廃プラ抑制に向け、生分解性マルチの普及拡大、農P O・マルチの薄物品の取扱いを拡充させ農業用のプラスチックの軽量化を推進します。このほか、高温対策等の栽培環境変化に応じた取扱い品目の拡充を図ります。

生産資材事業（123億円）

1. 肥料農薬事業では、環境負荷低減技術推進や営農D X実践など事業環境に応じた多様なニーズに対応し、生産者視点による最適な営農支援を通じた事業競争力強化に取り組みます。また、省力施肥の推進強化やIPM技術の普及拡大、担い手直送規格農薬の拡大等を実施します。花木流通センター事業では、植木や野菜苗の生産者との協力関係を強め販売を拡大します。
2. 担い手支援では、大規模・系統末低利用生産者への推進支援、担い手推進担当者の育成、本会の部門横断的支援体制づくり強化と、担い手への労働力支援に取り組みます。
3. 農業機械事業では、低価格モデル農機の共同購入を実施し、トータル生産コストの低減に取り組むとともに、I C Tを搭載した農業機械の提案を行います。

生活燃料事業（271億円）

1. 生活くらし事業では、農家組合員の暮らしに必要な生活用品の提供、環境配慮型商品等、全農オリジナル商品の提案、さらにJ Aタウン(E C)の取組を強化し、県産農畜産物を直接消費者へお届けします。葬祭事業では、事業基盤の強化に向けた体制整備として、J A葬祭事業の継続性確保を目的とした事業体制の構築に取り組みます。
2. 石油事業では、燃料高騰による営農と生活への影響に対し、事業の効率的運営によりJ Aと需要家への還元を図ります。また、卸と小売の一体化により小売機能強化を図ります。
3. L Pガス事業では、ホームエネルギー事業の展開、J Aグループ全体の保安強化や営農支援強化に取り組みます。電力事業では営農コスト削減等、多様なニーズに合わせた事業展開を図ります。

群馬県農機事業経営委員会



2月18日（水）、農業機械課はJAビルで農機事業一体化運営に伴う「群馬県農機事業経営委員会」を開催しました。林会長をはじめ、県内JAの組合長・理事長、当県本部関係役員が出席しました。本委員会は、県本部と県内JAが共同で進める一体化運営の開始以降、毎年開催されています。当日は令和7年度の事業報告後、令和8年度事業計画や覚書の締結、経営委員会役員の選任についての協議が行われ、すべて承認されました。

園芸販売事業合理化PT



2月20日（金）、園芸総合対策課はJAビルで「園芸販売事業合理化PT」を開催し、県内JAの園芸販売担当課長や運送事業者ら約40人が出席しました。会議では、系統園芸販売事業基盤強化に向けた「群馬県園芸販売事業デジタルプラットフォーム」構築に向けた県内での取組進捗を共有しました。特に、集出荷クラウドシステム「nimaruJA」の早期導入定着の取組事例として、令和7年7月から本導入したJAにのみどりの取組経過を報告し、課題はあってもJA全体の合意形成の下で進めることがポイントとなる等、県内における集出荷ITDXの取組加速化に向けた活発な意見交換が行われ、引き続き関係機関連携の下で進めることを確認しました。

秋冬はくさい県協議会



2月26日（木）、園芸販売課は太田合同庁舎で、令和7年度最後となる「秋冬はくさい県協議会」を開催し、JA担当者や群馬県、当県本部担当者ら11人が出席しました。同課柿沼担当より市場情勢と他産地の情勢について、坂本担当より本年度の販売実績、価格差補給交付金交付状況について、工藤課長より年度総括を説明しました。併せて各JAや県担当者から作柄状況を聞き取り、出荷終了時期や本年度の課題を共有しました。次年度以降も課題解決に向け、生産者支援と安定供給を目的に協議会活動を継続していきます。

群馬県青果物販売促進会議



3月2日（月）、園芸販売課と群馬県園芸振興協議会は渋川市で「群馬県青果物販売促進会議」を開催し、全国の主要青果物卸売市場や流通関係者、県内各JA、関連団体ら約150人が参加しました。会議では本県の園芸振興施策や青果物の販売促進に向けた取り組みについて説明されたほか、本県青果物の販売促進に貢献した優良卸売市場会社12社と実需者4社を表彰し、生産から流通まで一体となった販売体制のさらなる強化が図られました。



食品商談会



3月13日（金）、生活課はJAビルで「食品商談会」を開催し、県内JA直売所担当者や仕入れ担当者らが多数来場しました。この商談会は、生活組織購買事業強化への取り組みとして、エコープマーク品を中心としたオリジナル商品の紹介や新規商品を提案することで生活事業の取り扱い拡大を図るものです。会場には、お茶や麺類、調味料などのブースが設置され、各メーカーの担当者がJA担当者に対面で商品説明を行い、参加者は実際に商品を確認しながら説明を受けることで理解を深め、今後の取り扱いに向けた具体的な意見交換が行われました。

JA全農ぐんま 令和7年11月1日～令和8年5月31日まで

暑い夏を乗り越えよう！ キャンペーン

空調服・ウォータージャブほど 群馬県内 豪華賞品を抽選で **100** プレゼント！

対象3種類の土壌改良材

購入者限定！



オイスターミネラル

けい酸加生



ネハリン



A 50袋以上
購入の方！



空調服
抽選で **5** 名様

B 30袋以上
購入の方！



ウォータージャブ
抽選で **20** 名様

C 10袋以上
購入の方！



リボビタンD
抽選で **75** 名様

※いずれかの銘柄を10袋以上購入いただいた方の中で、3銘柄合計袋数によって応募できる賞品が異なります。
※賞品は一部限りとさせていただきます。※写真はイメージとなります。

JAグループぐんま/JA全農ぐんま

産地直送通販サイト

ぐんまの新鮮野菜

JAみどりの風

新鮮ぐんま

～今月のおすすめ～

【2玉】藪塚こだま西瓜 (JA太田市)



おいしい日本と暮らそう

JAタウン

www.ja-town.com



群馬県太田市の水はけの良い土壌を有する藪塚地区で生産される「藪塚こだま西瓜」です。「藪塚こだま西瓜」は1玉を2～4人で食べることができる直径20cm程のミニサイズのスイカです。果肉はギュッと締まっていて、瑞々しく、シャリシャリとした食感です。ご自宅用にはもちろん、贈答用としても高い人気があります。冷やしすぎると甘みを感じにくくなり、食感も損なうため、常温での配送となります。到着後は、風通しの良い日陰で保管いただき、食べる2～3時間前に冷蔵庫で冷やして頂く美味しく召し上がれます。JA太田市スイカ部会の農家さんが丹精を込めて育てた「藪塚こだま西瓜」をぜひお楽しみください。

内容量：1箱2玉入



アクセスはこちら！
<https://www.ja-town.com/shop/c/c3201>

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
祝2周年！ガチンコ料理対決 / JA群馬中央会	4月6日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※4月12日(日)	AM 8:00～ 8:30
豊かな自然と美食の宝庫 / JA上野村	4月13日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※4月19日(日)	AM 8:00～ 8:30
上品な味 藪塚こだま西瓜 / JA太田市	4月20日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※4月26日(日)	AM 8:00～ 8:30
家庭菜園の季節到来！花木流通センター / JA全農ぐんま	4月27日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※5月3日(日)	AM 8:00～ 8:30

ポチッとぐんテレ 3ch 放映のお知らせ



舞茸の押し寿司



Food adviser **石垣 恵美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材 料

4人分	(1人分334kcal)
米……………2合	れんこん……………50g
舞茸……………150g	(酢……………少々)
だし汁……………50cc	
麺つゆ……………大さじ2	合わせ酢
みりん……………大さじ1	(酢……………大さじ3
醤油……………小さじ1弱	砂糖……………大さじ1強
山椒の実……………小さじ1	塩……………小さじ1/2

作り方

- 1 米は固めに炊き、熱いうちに合わせ酢を回しかけ、切るように混ぜて粗熱をとる。
- 2 れんこんは粗みじん切りにし、酢を加えた熱湯でさっと茹でて水気をとる。
- 3 1の酢飯に2のれんこんを加えて全体をさっくり混ぜる。
- 4 舞茸を手でほぐし、鍋にだし汁と調味料を入れて火にかけ、舞茸と山椒の実を加えて煮合わせる。
- 5 押し型に酢飯を詰め、4の舞茸をきれいに並べてしっかりと押し出す。
- 6 少し置いて落ち着かせ、好みの大きさに切り分ける。

花木流通センター便り

開催日	内 容
4月11日(土)~19日(日)	春の菜園フェア
4月25日(土)~5月6日(水)	ゴールデンウィーク菜園フェア
4月18日(土)・19日(日)	栽培講習会(ナス・きゅうり・トマト・ピーマン・バジルの定植 アスパラガス根株の定植)
4月25日(土)・26日(日)	栽培講習会(長ネギの土づくり・定植・管理 スイカ・メロン・カボチャ・ズッキーニの定植)



	営業時間	定休日
花木流通センター	4・5月: 9:00~17:00 6~3月: 9:00~16:00	4月・5月: 無休営業 6月~3月: 毎週火曜日定休
みのり館	4~3月: 9:00~17:00	年末年始を除いて 無休営業
榛名十文字うどん	4~3月: 11:00~14:30	



住 所 前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

JAでんき

農家・組合員の皆様日々ご利用されている電気料金をお安く提供する為のJAグループのお得な電気メニューです!!

電気料金でお悩みの方、是非一度JAでんき取扱JAへご相談下さい。

JAでんきとは?

- 簡単!!** 切替手続きはカンタン! JA担当者から親切にお手伝いさせていただきます。
- 安心!!** 今まで通り、変わらずに、安心にご利用頂けます。
- 駆けつけサービス!!** 電気のご使用でトラブルが発生した場合は24時間体制によるコールセンターをご利用いただけます。

お安く・お得!!

お得な料金メニューをそろえております。その他、お得な特典もご用意しております。

一例として(東京電力との比較) 契約内容: 従量電灯B(一般家庭で多く契約されている)で契約しているお客様(東京電力)のモデルケースで試算(令和6年4月1日現在)。*東京電力パワーグリッド

	2人家族	4人家族	6人家族
契約アンペア	40A	50A	60A
月間使用量	300kwhの場合	400kwhの場合	500kwhの場合
年間	3,132円	7,728円	12,324円

※燃料費調整額: 年内変動をふくみ一律電気料金表には含まれていません。実際の契約内容によるお見積りは電気料金のご使用履歴等によって変動します。正式なお見積りはお客様ご自身に算出いたします。価格・電気料金については10%消費税とさせていただきます。

G&A

こんな心配はありませんか? よくあるご質問コーナー

- G01 料金はいくらの?** 現在、ご利用いただいている電力会社の電気料金とJAでんきの料金比較を無料でご診断致します。
- G02 切替工(工事・費用等)** 切り替える際の工事等は一切ありません。費用も一切かかりません。又、切替時の一時停電や宅内の作業もございません。
- G03 途中解約はできる?** JAでんきは契約期間に関わらず、いつでも解約可能です。解約金はかかりません。*一部契約によっては解約金が発生する場合があります。
- G04 停電は起きやすいの?** 東京電力(米)様の送電線を利用して供給する為、供給の安定性は従来と変わらず、JAでんきのお客のみが停電することはございません。安心にご利用頂けます。*東京電力パワーグリッド株式会社

【県本部通信】における個人情報の取扱いについて
【県本部通信】に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
(あて先) 〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp